

『2014年以降のESD』

—考えてみよう! これからのESD—

「ESDの10年」が終わりました。文科省（日本）が世界に向けて発信したESD学習は今後どのように展開していくのでしょうか。これは「総合的な学習」のあり方について今一度検討することになります。今年のMSAT授業実践交流フォーラムは、学校現場・大学・教育委員会・NPOで今後のESDについて大学生と共に考えてみたいと思います。



- 1 日時 平成27年1月11日（日）
13:00～16:50 受付12:30
- 2 会場 名城大学名駅サテライト MSAT
名古屋駅前桜通りビル13階 ユニモール地下街④番出口
- 3 フォーラム研究発表

(1) 授業実践フォーラム 13:15～14:45

名城大学理工学部数学科 4年 武藤将己・今西洋介
助言者 東浦町立片葩小学校 中村 浩二
あま市立伊福小学校 衛藤 義隆

(2) シンポジウム 『2014年以降のESD』

15:00～16:50

基調提案 あま市立甚目寺小学校 伊藤 正志・秋田侑子
シンポジスト 愛知県立豊田東高校 櫛田 敏宏
EPO中部 代表 新海 洋子
あま市教育委員会 加藤 登
名城大学学生代表 2名
コーディネーター 津島市立南小学校 浅井 厚視
指定討論 名城大学 平山 勉
東浦町立片葩小学校 中村 浩二

申込み締切 平成27年1月7日（水）

内容の問い合わせ、参加については

津島市立南小学校 浅井 厚視

TEL 0567-26-3348

メールアドレス① kabaasai@clovernet.ne.jp

※ メール又は電話でご連絡下さい。

【①お名前 ②勤務先 をご連絡下さい】

今までの
フォーラム歴

- 第1回 名城大学教員養成シンポ（平成21年度）『新学習指導要領で求められているもの』
第2回 名城大学教職センターシンポ（平成22年度）『新学習指導要領を基にした教育実践の創造』
第3回 名城大学教職センターシンポ（平成23年度）『今こそ地域・家庭との連携を』
第4回 MSAT授業実践交流フォーラム（平成24年度）『大学生ボランティアについて考える』
第5回 MSAT授業実践交流フォーラム（平成25年度）『キャリア教育について考える』